

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年4月1日

事業所名: 放課後等デイサービス つなぐ

対象人数(保護者)63人 回答者数 52人 回収 82.5%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	39	10	2	1	子供の数が多き時は、少し狭く感じます。運動スペースとしては、もう少し広い空間があると良いと思います。でも、狭くても工夫してくださっているのがわかるので満足しています。	安全面に配慮しながら活動内容に応じてスペースを区切るなど、環境の工夫を行うとともに、定期的にイベントを開催して、公園や外部施設なども活用しながら、十分に身体を動かせる機会を確保していきます
	②	職員の配置人数は適切であると思いますか。	49	2		1		
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	46	2		4	掲示物など、特性に合わせたわかりやすいものだと思います。	活動の流れやルールが理解しやすいよう、視覚的に分かりやすい掲示物やスケジュール表示などを取り入れ、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりに努めております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	48	4				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	50	2			子どもの思いや考えをよく聞いて、楽しく活動できるようにしてくれていると思います。 利用日数が少ないのでどれくらい身に付いているかはわかりませんが、個別に考えられた支援をしてくださっていると思います。	個別支援計画に基づき、一人ひとりの特性や発達段階に合わせた支援を行っております。お子様の成長や活動の様子について連絡帳や面談等を通して丁寧にお伝えし、保護者の皆様にも支援の内容や成長の様子がより分かりやすく伝わるよう努めてまいります
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	48	1		3		
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	50	2			学校生活の中でいろいろ変化があるが、計画が見直されたことはないと感じている。	個別支援計画については定期的なモニタリングを行い、必要に応じて見直しを行っております。今後は、さらにお子様の学校生活や環境の変化も踏まえながら、より丁寧に状況を把握し、必要に応じて計画の見直しを行うとともに、その内容について保護者の皆様にも分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	49	1		2		
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	48	2		2		
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	48	2		2		
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	8	16	20	果物狩りや、遊び場に連れて行っていただけてとてもありがたいです。 つなぐを通して児童クラブや地域との交流はありませんが、つなぐに通所しない日は、児童クラブに行っているの、我が家ではなくても問題には感じていません。 他のつなぐ事業所の子達と合同で運動会がありました。	児童館や放課後児童クラブとの直接的な交流機会については、現時点では定期的な実施には至っておりませんが、外出活動として公園や公共の遊び場を利用する機会を設け、社会性の育成や地域との関わりを大切に活動を行っております。 また、研究学園教室の児童と合同で運動会を開催するなど、子ども同士が交流できる機会も設けております。 今後も安全面や活動内容を考慮しながら、子どもたちが様々な人と関わる経験ができるようなイベントも検討してまいります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、重要事項説明書、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	51	1					
	⑬ 「放課後等デイサービス個別支援計画書」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	50	2					
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	41	3	3	5	あることさえ知らない	家族支援プログラムとしての研修会等は定期的には実施しておりませんが、面談や日々の連絡を通して相談支援を行っております。保護者向けの情報提供や研修機会についても検討してまいります。定期的な面談の他、保護者の日頃の様子や変化などを観察しながらその都度相談を行なっています。また、必要に応じて家族支援や個別サポートを行なっています。	
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	49	1	1	1			
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	47	3			2		
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	47	3			2		
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	36	5	2	9	保護者同士、家族向けの支援をいただいています。兄弟同士の交流の場は今のところないですが、兄弟同士での交流を求めるような年齢ではまだないため、今のところは必要制は大きく感じてません。きょうだい向けのイベントがあったかはよく分かりません。こちらの情報はわからない	保護者会を通して、保護者同士の交流や情報交換の場を設けるよう努めております。きょうだい向けのイベントや交流機会については今後検討して参ります。家族支援の一環として実施している取り組みについて、より分かりやすく保護者の皆様へお伝えできるよう努めるとともに、きょうだい児への配慮や支援の在り方についても検討してまいります。	
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	46	2			4	周知はされていない	日々の連絡帳や送迎時のやり取り、面談等を通して保護者の皆様からのご相談をお受けできる体制を整えております。今後は、相談窓口や対応体制について保護者の皆様へより分かりやすくお伝えできるよう周知に努めてまいります。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	49	3					
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	42	4	1	5	お手紙等であるといい	LINEやチラシ、ブログ等を通して活動の様子やイベント情報の発信を行っております。より多くの保護者の皆様に分かりやすく情報をお伝えできるよう、配布物等も含めた様々な方法で情報発信を行い、活動内容や事業所の取り組みについてご理解いただけるよう努めてまいります。	
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	45				7			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑳ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	42	3		7	子供たちの避難訓練は定期的に行って頂いています。保護者も参加するような（緊急時連絡や引き渡し方法の）訓練は実施されていません。 一年に一回の周知は必須	事故防止や緊急時対応等の各種マニュアルについて、契約時に保護者の皆様へ説明を行いお渡しするとともに、職員間でも周知を行っています。また、子どもたちを対象とした避難訓練も定期的に実施しております。保護者の皆様へ緊急時の対応方法や引き渡し方法について必要に応じて確認の機会を設けるなど、保護者の皆様にも安心していただける体制づくりに努めてまいります。
	㉑ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	44	1		7		
	㉒ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	43	1	1	7	周知はされていない	消防署へ確認を行い作成した防災計画に基づき、子どもたちを対象とした避難訓練を定期的実施しております。また、防災備品を整備するなど、安全確保に配慮した支援を行っております。安全対策や防災計画については、年度のはじめに書面にてお知らせしております。
	㉓ 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	44	1		7	いつも安全面に配慮して頂いており、幸い今までに事故等が発生したことはありません。	怪我や事故等が発生した場合には、送迎時やLINE等を通して速やかに保護者の皆様へご連絡し、状況の説明を行っております。また、必要に応じて受診をお願いするなど適切な対応を行っております。
満足度	㉔ 子どもは安心感をもって通所していますか。	50	2				
	㉕ 子どもは通所を楽しみにしていますか。	43	9			月1～2回の利用ですが、専門の先生がいて継続的な支援をして頂き、毎回「頑張る」と意気込んで楽しみに利用しています。	専門職による継続的な支援を通して、一人ひとりのお子様安心して活動に取り組める環境づくりを大切にしております。今後も、お子様が楽しみながら成長を感じられる支援を心がけ、安心して通所できる事業所づくりに努めてまいります。
	㉖ 事業所の支援に満足していますか。	51	1			学校への迎えは対応してもらっているが、自宅までの送りの空きがあれば助かる。駐車場が少ないので、迎えの時に気を遣います。改善を希望します。 日々の活動は充実しており、詳細な内容や状況を報告して下さいます。イベントも楽しく参加しており、企画内容もよく練られていると毎回、感心しております。	送迎につきましては、運行ルートや利用状況により対応が難しい場合もありますが、可能な範囲で調整を行いながら対応を検討してまいります。また、駐車場の利用についても安全面に配慮しながら、保護者の皆様にご負担が少なくなるよう工夫してまいります。今後もお子様が楽しく安心して通所できる環境づくりに努めるとともに、保護者の皆様のご意見を参考により良い事業所運営を行ってまいります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
 ※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。